

リスクマネジメント研修 ～事例から学ぶ～

対象者：管理・監督者

1. 研修の目的

不測の事態を未然に防ぐとともに、不測の事態が発生した時に管理・監督者としていかなる行動をとれば良いのだろうか？不祥事など事故発生の原因究明とその防止策について、管理・監督者としての責務と職場風土の視点から考察し、リスクに強い組織づくりについて研究します。

2. 研修内容

	内 容
9:00	1. 職場を取り巻く環境変化とマネジメントの大局 【講義】 1) 職場を取り巻く環境変化 ～追いかける仕事の急増～ 2) マネジメント、コミュニケーション不足が及ぼす影響 ～自治体のリスクマネジメント対策事例 PART1～ 3) マネジメントの大局は、「見る・見守ること」
12:00	2. リスクマネジメント体制を築くために 【講義・グループワーク】 1) 地方自治体の内部統制の状況 2) リスクマネジメントの視点と展開 ～自治体のリスクマネジメント対策事例 PART2～ 3) 良いコミュニケーションが職場を活性化する 4) ヒューマンエラー だから失敗は起こる！～映像事例を通じて～ ● DVD上映、講師解説 5) 悪い情報（報告）を早期に把握できる仕組みづくり
13:00	3. マスコミ対応の基本 【講義】 1) 内部告発と内部通報（公益通報）との違い 2) 内部通報（公益通報）の現状と課題 3) 不祥事に対するマスコミ対応の基本
16:30	4. リスク対策立案 ～組織的にリスク管理をするために～ 【講義・グループワーク】 1) 「地方公共団体を取り巻くリスク一覧」の紹介 2) PDCAの流れと詳細 3) グループワーク「リスクマップ・対策の作成」 ステップ①：リスクの洗い出しとリスクマップの作成 ステップ②：リスク対策案の作成 4) 発表、振り返り
	5. まとめ 【講義】 1) 職場に危機意識を浸透させるために ～他の事例から生きた教訓を学ぶ～ 2) できることから始めるリスクマネジメント